

平成27年第2回定例会会議録

招 集 年 月 日	平成27年3月10日（火曜日）			
招 集 場 所	伊江村議会議事堂			
開 議	3月17日 10時00分 島袋義範議長宣言			
散 会	3月17日 11時36分 島袋義範議長宣言			
出 席 議 員 （ 応 招 議 員 ）	1	島 袋 義 範 議 員	7	渡久地 政 雄 議 員
	2	島 袋 勉 議 員	8	亀 里 敏 郎 議 員
	3	山 城 善 彦 議 員	9	知 念 一 邦 議 員
	5	内 間 広 樹 議 員	10	名 嘉 實 議 員
	6	仲宗根 清 夫 議 員	11	内 田 竹 保 議 員
欠 席 議 員				
本会議に職務のため出席した者の職氏名	議会事務局長 島 田 勝 雄 君 主 査 山 城 佐 百 合 君			
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	村 長	島 袋 秀 幸 君	副 村 長	名 城 政 英 君
	教 育 長	宮 里 徳 成 君	総 務 課 長	内 間 常 喜 君
	建 設 課 長	並 里 晴 男 君	教 育 行 政 課 長	大 城 強 君
	農 林 水 産 課 長	知 念 吉 久 君	会 計 管 理 者	知 念 弘 和 君
	農 林 水 産 課 参 事	宮 里 政 喜 君	公 営 企 業 課 長	西 江 正 君
	福 祉 保 健 課 長	金 城 和 廣 君	商 工 観 光 課 長	東 江 民 雄 君
	福 祉 保 健 課 参 事	亀 里 裕 治 君	政 策 調 整 室 長	宮 城 弘 和 君
	農 業 委 員 会 事 務 局 長	宮 里 正 邦 君	住 民 課 長	西 江 忍 君
総務課長補佐	新 城 米 広 君			
議事日程及び会議に付した事件	別紙のとおり			
会 議 の 経 過	別紙のとおり			

平成27年第2回伊江村議会定例会議事日程（第6号）

平成27年3月17日（火）午前10時00分 開 議

日程	議案番号	件名
第1	議案第6号	平成27年度伊江村診療所特別会計予算（質疑・委員会付託）
第2	議案第7号	平成27年度伊江村国民健康保険特別会計予算（質疑・委員会付託）
第3	議案第8号	平成27年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算（質疑・委員会付託）
第4	議案第9号	平成27年度伊江村水道事業会計予算（質疑・委員会付託）
第5	議案第10号	平成27年度伊江村船舶運航事業会計予算（質疑・委員会付託）

○ 議長 島袋 義範 君

ただいまから、平成27年第2回伊江村議会定例会8日目の会議を開きます。 (開議時刻10時00分)

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

日程に入ります。

日程第1 議案第6号 平成27年度伊江村診療所特別会計予算を議題とします。

これから質疑を行います。

歳入一括して質疑を許します。7番 渡久地政雄議員。

○ 7番 渡久地 政雄 議員

歳入1ページの医療収入、診療手数料の中に関連して質疑します。数年前から名嘉議員からも質疑がありました後発医薬品ですか、ジェネリック医薬品の件なんですけれども、その後伊江村は現在何パーセントの皆さんが利用しているか、お尋ねします。

○ 議長 島袋 義範 君

福祉保健課参事 亀里裕治君。

○ 福祉保健課参事 亀里 裕治 君

診療所会計での御質疑なので、渡久地議員の質疑に少しだけお答えします。

ジェネリックの処方はお医者さんがしますが、新薬も後発薬のジェネリックも処方しますが、これについては選べるのは患者さんということになっていますので、また薬局で薬剤師が指導する場合があります。パーセント的なものは、住民課長のほうで回答していただきたいと思います。よろしくをお願いします。

○ 議長 島袋 義範 君

住民課長 西江 忍君。

○ 住民課長 西江 忍 君

ジェネリックの利用率ということですが、平成25年度の実績におきまして、57.1%だと記憶しております。このジェネリックにつきましては、年4回ほど、6月、9月、12月、3月の四月にわたりまして、被保険者が医療機関等を受診した際に調剤してもらった薬と後発性があった場合、500円以上の差額があった場合には、この差額通知と申しまして、ジェネリックを服用するとこれだけの薬剤費が安くなりますという差額通知書を年4回、被保険者あてに通知して利用促進を促しているところですが、ちょっと申しわけございません。ちょっと資料を持っていないんですが、県全体では70%を超していたのかなと記憶しております。今後ともこの差額通知を含めまして、広報誌等でもジェネリックの利用促進に努力していきたいと考えております。

○ 議長 島袋 義範 君

7番 渡久地政雄議員。

○ 7番 渡久地 政雄 議員

福祉保健課参事の答弁は一応お医者さんもかかわって、そして薬局の薬剤師と相談ということでもありますけれども、利用したい人たちも自分からジェネリックをくださいという勧め方もみんな周知させる方法もいいかと思いますけれども、ただいま西江住民課長の答弁、確かに沖縄県内では今73.8%と、全国では平均60.1%なんです。しかし、伊江村は57.1%ということは、全国よりも低い。今年の村長の施政方針にもありますように、ジェネリックを推進して医療の減額に努めたいということも進めていますので、今、全国も下回って、県内では沖縄県が今73%と全国トップなんです。ですからこの推奨の仕方と言いますか、もう一度、一から皆さん取り組んで勧めて医療の減額負担になるようにぜひ勧めてほしいと思います。

○ 議長 島袋 義範 君

住民課長 西江 忍君。

○ 住民課長 西江 忍君

ただいま渡久地議員からありましたとおり、年4回ほど差額通知は出しているんですが、それ以外にもできる方法をちょっと模索しながら、広報誌、あるいは今度新たになるホームページ等でもう少し後発性の医薬品が普及するよう努力していきたいと考えております。

○ 議長 島袋 義範 君

10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名嘉 實 議員

今のっかって申しわけないんですが、同じところですが、薬局で患者さんと薬局の方の話を聞いていると、ジェネリックという言葉そのものが理解されていないんです。後発医薬品ということも知られていないし、その説明の仕方がまずいのではないかと感じました。ジェネリックの使用を推進するというならば、もっとわかりやすく説明しないと、特に年寄りの方々は理解できていないように感じましたので、よろしくお願ひします。

○ 議長 島袋 義範 君

住民課長 西江 忍君。

○ 住民課長 西江 忍君

ただいまの名嘉議員の御質疑にお答えします。

確かに横文字でジェネリックとか、後発性とか、専門的な用語を使っておりますが、この辺も含めまして、もう少しやわらかい言葉で、意味が高齢者の皆さんにもわかるような表現の仕方をちょっと考えまして、今後検討していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

○ 議長 島袋 義範 君

福祉保健課参事 亀里裕治君。

○ 福祉保健課参事 亀里 裕 治 君

名嘉議員の御質疑にお答えしたいと思ひます。

診療所側の立場でできる範囲で、また先生方と御相談していただいて、診察室でのジェネリックの説明が可能なのか、その辺をまたできるんですしたらお願ひしていく診療体制をつくっていければと思ひます。

○ 議長 島袋 義範 君

休憩します。

(休憩時刻10時07分)

再開します。

(再開時刻10時08分)

6番 仲宗根清夫議員。

○ 6番 仲宗根 清 夫 議員

ジェネリックに関しては、今カードがあるんですけども、それを村は今使っていないんでしょうか。ジェネリックということでカードがあるんですが、それを持って、これを出せばジェネリックになるんですけども、そういったカードの件も調べたらどうですか。

○ 議長 島袋 義範 君

住民課長 西江 忍君。

○ 住民課長 西江 忍君

去る2月16日でしたか、住民税申告とあわせまして、今年度、平成26年度も保険証の被保険者証の更新を行っておりますが、その際に一緒にあわせて保険証の切りかえとあわせまして、ジェネリックを希望しますというシールがあるんですが、それも貼ってもらって、今年度も同じように更新をしております。カードと

いうよりも被保険者証の中にジェネリックを希望しますというシールになっておりまして、そのシールを保険証に貼りつけて利用している状況でございます。

○ 議長 島袋義範君

6番 仲宗根清夫議員。

○ 6番 仲宗根清夫議員

シールを貼るというより、ほとんどのところはカードで、シールでは貼ったりしない人が多いんです。だからこのカードで周知するには、そういった形でやったほうがいいのではないかなと思うんですが、どうでしょうか。

○ 議長 島袋義範君

住民課長 西江忍君。

○ 住民課長 西江忍君

新年度に向けて、この辺も含めて検討させていただけないでしょうか、よろしくお願いします。

○ 議長 島袋義範君

休憩します。

(休憩時刻10時10分)

再開します。

(再開時刻10時14分)

歳入ございませんか。7番 渡久地政雄議員。

○ 7番 渡久地政雄議員

一度でやるべきだったんですけども、歳出3ページをお願いします。今歳入か、済みません、歳出のほうでやります。

○ 議長 島袋義範君

進行してよろしいですか。〔「進行」の声あり〕

歳出に入ります。

1款一般管理費。1ページから5ページ。7番 渡久地政雄議員。

○ 7番 渡久地政雄議員

歳出3ページをお願いします。細節119の新設されました医師紹介業務委託料の350万円なんですけれども、まずはその数字の根拠と、今伊江村は阿部先生をはじめ、本当に安心してすばらしい先生がいて、村民も大変喜んでおりますけれども、医師になると大変なことが起こりますけれども、今、安定して先生の御理解と長い間従事してもらって感謝しておりますけれども、これは初めて民間へ委託してと。ということは、現在、先生が安定して2名ないし3名と。土日も先生がいますけれども、これは先生からのアドバイスなのか、これはどこからこのような初めて新設した根拠をお知らせください。

○ 議長 島袋義範君

福祉保健課参事 亀里裕治君。

○ 福祉保健課参事 亀里裕治君

渡久地議員の御質疑にお答えします。

透析センターを開設するに当たり、医師3人制をこれまで考えていたんですが、なかなか3人目のドクターが見つからないということで、これまでは阿部先生と一緒に沖縄県のむるぶしという民間の8つの病院が集合した機関がありまして、その辺で陳情したりとか、いろんな方策を、通知はもちろんなんですが、地域医療支援センターとか、その辺でドクターの招聘をずっとやってきたんですが、なかなかうまくいって見つからないと。2人制ではどうしても先生などに負担がきついということで、ある先生の要望がありまして、3人制にしないと、ということもありまして、これまで3人制に向けて努力してきたんですが、なかなか

か思うような成果が出せなくて、今回の民間の事業所、医師を斡旋する事業所なのですが、そこから御紹介を受けまして、2月末にも長崎で勤めている女医先生、30代ですが、その先生の面接は終わっています。来る議会が終わって21日に50代の男の先生、北海道で今勤めている先生なのですが、面接予定です。それから350万円の計上の根拠につきましては、年収の20%を成功報酬でいただくということがありまして、大体40代から50代ぐらいの間の先生を想定した年収の中での20%の計上でございます。これは確実にドクターが1年間勤めていただくということで、例えば1カ月で離れていったりとかしたら、50%は戻るとか、そういう契約内容になっております。以上でよろしいでしょうか。

○ 議長 島袋義範君

7番 渡久地政雄議員。

○ 7番 渡久地政雄議員

休憩をお願いします。

○ 議長 島袋義範君

休憩します。

(休憩時刻10時18分)

再開します。

(再開時刻10時18分)

進行します。

2款診療事業費。6ページ。10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名嘉 實議員

3ページに戻っていただきたいんですが、透析センター。休憩をお願いします。

○ 議長 島袋義範君

休憩します。

(休憩時刻10時19分)

再開します。

(再開時刻10時20分)

進行します。

予備費。〔「進行」の声あり〕

歳入歳出一括して質疑を許します。ほかに質疑はありませんか。〔「進行」の声あり〕

これで質疑を終わります。

お諮りします。

本案については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思えます。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって本案については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定しました。

日程第2 議案第7号 平成27年度伊江村国民健康保険特別会計予算を議題とします。

これから質疑を行います。

歳入一括して質疑を許します。1ページから16ページ。質疑ありませんか。〔「進行」の声あり〕

歳出、款ごとに質疑を許します。

1款総務費。1ページから5ページ。〔「進行」の声あり〕

2款保険給付費。6ページから10ページまで。〔「進行」の声あり〕

次、3款から6款介護給付費まで。11ページから14ページまで。〔「進行」の声あり〕

7款共同事業拠出金。15ページ。〔「進行」の声あり〕

8款保健施設費。〔「進行」の声あり〕

9款から13款予備費まで。質疑ありませんか。〔「進行」の声あり〕

歳入歳出一括して質疑を許します。10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名嘉 實 議員

県内全市町村の税率、資産割、所得割、それから平等割、均等割の税率表を資料として提供できませんか。

○ 議長 島袋 義範 君

住民課長 西江 忍君。

○ 住民課長 西江 忍 君

休憩をお願いします。

○ 議長 島袋 義範 君

休憩します。

(休憩時刻10時25分)

再開します。

(再開時刻10時25分)

住民課長 西江 忍君。

○ 住民課長 西江 忍 君

各議員に配付いたしました当初予算要求資料をお持ちでしょうか。総務課がありまして、次、住民課が平成27年度当初予算要求資料というのがございますが、住民課の18ページ、文字が小さいですが、これでよろしいでしょうか。A3に拡大して配付いたしますので、よろしく願いいたします。

○ 議長 島袋 義範 君

ほかにありませんか。〔「進行」の声あり〕

これで質疑を終わります。

お諮りします。

本案については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思えます。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって本案については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定しました。

日程第3 議案第8号 平成27年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算を議題とします。

これから質疑を行います。

歳入一括して質疑を許します。8番 亀里敏郎議員。

○ 8番 亀里 敏 郎 議員

今年から伊江村が沖縄県後期高齢者医療広域連合議会議員に私、推選しまして、後期高齢の議員の立場であります。そこで1ページの医療保険に関連しまして質疑をさせていただきますけれども、保険証には短期保険というのがあるようですけれども、この短期保険とはどういうものか御説明いただけますか。

○ 議長 島袋 義範 君

住民課長 西江 忍君。

○ 住民課長 西江 忍 君

亀里議員の短期保険証でよろしいでしょうか。短期保険証につきましては、例えば保険料の滞納等があったりとか、そうした場合に通常1年分の保険証、被保険者証を交付しますが、たまたま何らかの事情でどうしても病院とか、医療機関を受診しないといけないときに限りまして、期間を定めて通院できるように短期保険証を交付しております。

○ 議長 島袋 義範 君

8番 亀里敏郎議員。

○ 8番 亀里 敏 郎 議員

丁寧な御説明ありがとうございました。わかりやすくいうと、もろもろの事業で正式な保険証がいただけない人のことを言っています。そこで気になる資料なんですけれども、北部12市町村で短期保険証で医療を受けている方が伊江村だけで6人いらっしゃるんです。伊是名、伊平屋もゼロです。今帰仁村、あれだけの人口でも5人しかいません。そこで聞きたいのは、どういう結果で伊江村が6人もそういう短期保険証で医療のサービスを受けられない方が生じたか、その辺をお伺いします。

○ 議長 島袋義範君

住民課長 西江 忍君。

○ 住民課長 西江 忍君

後期高齢者の医療保険につきましては、国保と同じように前年度の所得等をもとに保険料を算出しております。私の記憶にある方々ですと、例えば前年におきまして、不動産の売買等があつて、いきなり翌年に保険料が高額になったと。その辺のもろもろの事情等がありまして、なかなか年9回に分けての納付でございますが、1期ごとの納付額が大きくなっている方も中にはおります。そういった事情で分納とか、滞納している方が何名かいるのは存じております。

○ 議長 島袋義範君

休憩します。

(休憩時刻10時31分)

再開します。

(再開時刻10時35分)

8番 亀里敏郎議員。

○ 8番 亀里敏郎 議員

村長の説明もありがとうございました。ただ私の言いたいのは、いずれにしてもこの方は病院に行かないといけないんです。ということで、先ほど村長もおっしゃった全額個人負担ということで支出するわけです。そこで私は財政規模もかなり小さい伊是名、伊平屋がゼロというか、行政として何かの手当があるのではないかということが示唆されるわけです。そこで伊江村としては、こういう方をなくすような施策をぜひとっていただきたいというのが私のこの件に対する質疑の要旨ですから、また課も三役もぜひ御検討いただいて、ゼロにしましょう。以上です。

○ 議長 島袋義範君

住民課長 西江 忍君。

○ 住民課長 西江 忍君

先ほど申し上げたように、6人につきましては後ほどちょっと確認させていただいて、どのような状況なのか、ちょっと確認させていただきたいと思います。最後の亀里議員の質疑ですが、村長がおっしゃいましたように、細かく被保険者と接触しながら、臨戸訪問しながら、どのような状態でどういうふうになっているのかというのも確認しながら、当然保険料も合わせてですが、当然、後期高齢者の制度の中で動いておりますので、何からの手当がないか模索しながら、ちょっと臨戸訪問を重ねながら検討していきたいと考えております。

○ 議長 島袋義範君

歳入ございませんか。〔「進行」の声あり〕

歳出、一括して質疑を許します。8番 亀里敏郎議員。

○ 8番 亀里敏郎 議員

3ページの細節の103. 保険基盤安定負担金1,741万1,000円、この保険基盤安定負担金というのはどういう内容の負担金なのでしょうか。

○ 議長 島袋義範君

住民課長 西江 忍君。

○ 住民課長 西江 忍君

申しわけございません。先ほどの住民課の資料の27ページをお開きください。これが市町村別の安定負担金の負担額でございますが、いろいろな市町村におきましては急な例えば高額医療が増えたとか、そういった場合、どうしても保険料の負担が大きくなりますので、当然、この構成する41市町村で保険安定基盤のお金を負担いたしまして、急にいろいろあった市町村、保険者をみんなで相互扶助でもって支えて、その分を費用を充てていこうという制度でございます。

○ 議長 島袋 義範 君

8番 亀里敏郎議員。

○ 8番 亀里 敏郎 議員

ちょっといじわるな質疑をしましたが、住民課長、わかりやすく説明すると、保険基盤安定負担金というのはそういうことが書いています。すごくわかりやすいです。保険基盤安定制度と低所得者の保険料軽減分を公費で補填する制度。内容は似ていますが、正式にはこうです。このほうがわかりやすいです。そこで伺いますけれども、それにはいろいろな種類がありまして、7割軽減、5割軽減、2割軽減、この5割軽減の被扶養者、その4つに分かれるんですけども、まず1点目です。7割軽減は伊江村で何人いるか。5割軽減は何人いるか、2割軽減は何人いるか、5割軽減被扶養者は何人いるか把握しておりますでしょうか。

○ 議長 島袋 義範 君

住民課長 西江 忍君。

○ 住民課長 西江 忍君

済みません、同じく当初予算要求資料の24ページをお開き願いますか。軽減内訳ということで、これは平成27年度、新年度予算の保険料等を算定するときに使いました資料でございますが、9割軽減で213人、9割軽減の被扶養者が30人。7割軽減で169人、被扶養者で7人です。5割軽減で99人、被扶養者で4人。2割軽減が57人、被扶養者が22人おります。均等割等の846人で算定しておりますが、その中でも均等割の軽減されているのが601人、所得割がうち106人の軽減者数がございます。

○ 議長 島袋 義範 君

8番 亀里敏郎議員。

○ 8番 亀里 敏郎 議員

休憩をお願いします。

○ 議長 島袋 義範 君

休憩します。

(休憩時刻10時42分)

再開します。

(再開時刻10時43分)

8番 亀里敏郎議員。

○ 8番 亀里 敏郎 議員

ぜひ精査していただいて、大変難しい広域、介護関係の資料はすごい難しいです。いくら読んでも理解に困る、理解できません。我々70歳を過ぎてから、能力が。ぜひ我々にもわかりやすく説明できるような資料の作成をお願いしまして、質疑を終わります。ありがとうございます。

○ 議長 島袋 義範 君

ほかに質疑ありませんか。〔「進行」の声あり〕

これで質疑を終わります。

お諮りします。

本案については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思ひます。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって本案については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定しました。

日程第4 議案第9号 平成27年度伊江村水道事業会計予算を議題とします。

これから質疑を行います。

収益的収入一括して質疑を許します。〔「進行」の声あり〕

収益的支出一括して質疑を許します。〔「進行」の声あり〕

次に、資本的収入及び支出一括して質疑を許します。質疑ありませんか。2番 島袋 勉議員。

○ 2番 島袋 勉 議員

この収支内ではあらわれていないんですが、実際、伊江村での漏水にどのぐらいの金額が使われているのか。結局、海底送水が来て、そこで多分計上していたものですが、実際、各世帯まで送る間にどれだけの漏水率があるのか教えていただければと思ひます。

○ 議長 島袋 義 範 君

公営企業課長 西江 正君。

○ 公営企業課長 西江 正 君

お答えをいたします。

御質疑の各家庭での漏水率ということで理解をしておりますけれども、なかなか。大変失礼をいたしました。村内全体での率ということですが、なかなか数字的に捉えている分がどこですという説明が今できないんですが、ただ平成26年度で漏水箇所が2件、それから業者による道路工事、もろもろの工事で掘削による誤りの配管破損が54件ほどございます。そういった中で、漏水率ということでもありますけれども、その改善に向けまして、今、率に関してはお答えできませんし、また後ほど回答させていただきたいんですが、その改善策として、御承知のとおり、補助事業を使わせていただきながら、古い配管から優先的に改善をさせていただいているということと、それから水道事業独自で各家庭のメーターがございまして、実際、水は使っているけれども、メーターが若干動きが悪いんだということもありますので、それにつきましても取りかえを進めているところでございます。無効水に関しましては、後ほど調べまして、回答させていただきたいと思ひます。

○ 議長 島袋 義 範 君

2番 島袋 勉議員。

○ 2番 島袋 勉 議員

わかりました。現在も西江前区のほうでそういった工事等も進行しているんですが、ぜひ新年度、また次年度に向けてもそういった改修工事を継続してお願いしたいと思ひます。願わくば西江前区と道路工事等が終わってから、そういった水道工事が入っています。せっかく仕上がってきれいになった道路をまた再度、水道工事で一部カットしている状況が見受けられますので、できるだけそういった面は調整していただいて、もし新たに村道の舗装工事等がある場所は、できれば各課調整していただいて、その路線がいまだ水道管の改修が行われていない場所がある場合は、ぜひその辺は水道工事も並行して行えるような調整をして事業を進行していただければと思ひます。以上です。

○ 議長 島袋 義 範 君

公営企業課長 西江 正君。

○ 公営企業課長 西江 正 君

そのとおり業者、また建設課、連絡を密にしながら取り組んでいきたいと思います。

○ 議長 島袋義範君

資本的収入及び支出、収益の全般にわたって質疑を許します。〔「進行」の声あり〕

これで質疑を終わります。

お諮りします。

本案については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたい
と思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって本案については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これ
に付託して審査することに決定しました。

日程第5 議案第10号 平成27年度伊江村船舶運航事業会計予算を議題とします。

これから質疑を行います。

収益的収入一括して質疑を許します。8番 亀里敏郎議員。

○ 8番 亀里敏郎議員

収益的収入、支出に関連しまして、この配付いただきました資料に基づいての質疑になりますけれども、
5ページの平成27年、新しいキャッチフレーズなんですけれども、伊江村船舶運航事業会計予定キャッシュ
フロー計算書の中で、恐らくこれは損益計算書のことを言っているのではないかと思いますけれども、その
中で未収金の増減額、三角が増加とあります。ということは、2,825万3,800円は未収金が増加するという
キャッシュフロー計算書の示すところだと思います。そして未払い金は増加を増減分を表示してありますけ
れども、三角は未払い金の場合は減少、未払い金は4,210万1,560円が減少する、未払い金です。これはいい
ですけれども、この未収金の増加の2,825万3,800円について、どういう内容の未収金なのか御説明いただけ
ませんでしょうか。

○ 議長 島袋義範君

公営企業課長 西江 正君。

○ 公営企業課長 西江 正君

お答えをいたします。

まず予定キャッシュフロー計算書ですけれども、これは公営企業会計が平成25年度大幅な改正がございま
した。その中で作成が義務づけられておまして、平成26年度からスタートいたしておりますけれども、従
来、資金計画書ということでありまして、それが廃止になり、このキャッシュフロー計算書を添付するとい
うこととございます。財務諸表、損益計算書、貸借対照表、それに基づく付属明細書ということで添付をし
なさいという改定になっております。御質疑の未収金が増えている2,825万3,800円、これはあくまでも平成
27年4月1日から平成28年3月31日までの間の予定、見込みキャッシュフローでございます。その中で、何
でそういうのが出るかということになりますけれども、議員御承知のとおりでありまして、公営企業会計は
発生主義でございます。ですからサービスを提供した段階で経費が発生をいたします。それを受けまして、
3月末で会計は閉じます。その間に入ってこない、サービスを提供し、会計を締めた段階で収入が入ってこ
ない場合、翌年、当然その額が31日で会計を切るわけですから、翌年の未収金という形で上がってまいりま
す。要は2月、3月のサービスが発生をした段階で帳簿処理をいたしますので、要はその2,800幾らかがそ
のまま未収金に回るということではなくて、会計処理の関係上、翌年の早い段階では収入として受けている
現状でございます。

○ 議長 島袋義範君

休憩します。

(休憩時刻10時58分)

再開します。

(再開時刻11時15分)

8番 亀里敏郎議員。

○ 8番 亀里敏郎議員

休憩をお願いします。

○ 議長 島袋義範君

休憩します。

(休憩時刻11時15分)

再開します。

(再開時刻11時22分)

進行します。

収益的支出一括して質疑を許します。7番 渡久地政雄議員。

○ 7番 渡久地政雄議員

21ページをお願いします。フェリー建造に伴う関連質疑なんですけれども、フェリーいえしまも就航建造に当たっては、当時の議員団も鹿児島県の曾瓦島から長崎県の壱岐島と、時代のニーズに合ったすばらしい船を求めて、私たちも乗って、この船はいい、伊江島にはこのスタイルはいい、悪いの、乗って、乗船して初めて、今現在すばらしいフェリーいえしまが建造されました。低振音、そして波揺れ、スタビライザーと、みんな満足しております。しかし、御存じのとおり、ぐすくも老船になりまして、一刻も早く新造船を望まれておりますけれども、その中で今回フェリー建造委員会、報償費のほうでとりあえず3万円計上されておりますけれども、これはいつごろ何月に委員会を立ち上げて、その委員会は何人でやるのか、どういった団体であるのか、お知らせください。

○ 議長 島袋義範君

公営企業課長 西江 正君。

○ 公営企業課長 西江 正君

お答えをいたします。

まず3万円、フェリー建造委員会の報償費を計上させていただいておりますけれども、現在の進捗状況といたしまして、公営企業の向こう3年の財務数値を拾い上げをいたしまして、今、県、それと総合事務局にその数値をチェックしていただいている段階でございます。それを受けまして、国、県、それから市町村の構成員による協議会がございます。その中で補助航路認定の話が出ます。また代船建造の話が出ますという協議会がございますけれども、これが4月の半ばに予定されておまして、今現在はその協議会に向けての数値をあらかじめ拾い出しをいたしまして、事前チェックをしていただいている状況でございます。進捗状況としましては以上ですけれども、その建造委員会の構成員ということでございますけれども、12人と考えております。議会からは議長、それと経済、公営企業委員長、それから観光協会、商工会、審議委員会、それと村長、副村長、公営企業でいきますと両船の船長、機関長という構成になっております。

○ 議長 島袋義範君

7番 渡久地政雄議員。

○ 7番 渡久地政雄議員

わかりました。4月の半ばから進めていくということなんですけれども、この評議員の中の、私たち議会からも実は…。休憩をお願いします。

○ 議長 島袋義範君

休憩します。

(休憩時刻11時26分)

再開します。

(再開時刻11時27分)

質疑ありませんか。10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名 嘉 實 議員

米軍の運搬について伺います。2週間ほど前、人の話ですが、私は見ていませんが、朝の6時ごろ、はにくすにターミナルの切符売り場、北側の切符売り場に入るところ、そこは車が通るようになっているんですが、そこに米兵が20人ぐらいリュックを背負って眠っていたそうです。7時ごろになって起こされて指揮官らしき人に、そこでまた民泊の子どもたちと記念撮影をしていたという話を聞いたんですが、基地内から多分歩いてきたのではないかと思うんですが、こういうことは公共施設に米軍が野営といいますか、そういう野宿みたいな形で、そういうことは許されるのかどうか伺います。

○ 議長 島 袋 義 範 君

商工観光課長 東江民雄君。

○ 商工観光課長 東 江 民 雄 君

ただいま公営企業の質疑ではあるんですが、はにくすにつきましては、ターミナルにつきましては、商工観光課の管理です。はにくすにのターミナル棟というのは、船が出るまで待機するところということで、休憩室も設けておりますが、そのほかの場所で待機するとか、寝そべっているというのは、これはもうあってはいけないことだと思います。ただし、今回御指摘がありました件につきましては、商工観光課長のところにはそういった話はきておりませんので、そういったことがございましたら指導、注意はしていきたいと考えております。

○ 議長 島 袋 義 範 君

村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島 袋 秀 幸 君

私たち村では、その辺の把握をしておりませんが、まことに申しわけないんですが、そういうことはあってはならないと私は思っております。そういうことで、今後この辺の詳細を確認いたしまして、防衛局、あるいは米軍、現地の隊長等に強く、そういうことがないように再発防止を求めていきたいと思っております。はにくすにつきましては、普通の民間の人でも通常こちらの部分で寝泊まりという部分は、これも先ほど商工観光課長からありましたが、その辺を注意して、そういう部分で帰す努力もしておりますが、特に米軍についてはちゃんと規律を守って、伊江村で演習訓練をしてほしいと思っておりますので、今回の部分はその辺を事実確認をして、しかるべくところに強く申し入れをしていきたいと思っております。

○ 議長 島 袋 義 範 君

進行します。

次に、資本的収入及び支出一括して質疑を許します。3番 山城善彦議員。

○ 3番 山 城 善 彦 議員

どこに計上されているかちょっとわからないんですけども、昨年12月定例会の一般質問の中で、フェリー船内での観光ビデオの放映ということで、一般質問をさせていただきましたけれども、それについては今、どういう状況になっているのか、ひとつよろしく願いいたします。

○ 議長 島 袋 義 範 君

商工観光課長 東江民雄君。

○ 商工観光課長 東 江 民 雄 君

ただいまの質疑にお答えいたします。

ただいまこの船で流すDVDはできておまして、まだ庁議のほうでまだ諮っておりますので、それを確認して、オッケーが出ましたら、確認次第、船のほうで流せるような手はずに持っていきたいと考えております。

○ 議長 島袋義範君

3番 山城善彦議員。

○ 3番 山城善彦議員

製作のほうもできているということでありますけれども、大体内容的に、内容的といえますか、大体どう
いう頻度で何分ぐらいの放映になるのか、お願いいたします。

○ 議長 島袋義範君

商工観光課長 東江民雄君。

○ 商工観光課長 東江民雄君

今大体4分30秒ぐらい、まあ5分弱のDVDでありまして、いろんなジャンル別に分かれまして、観光地、
山、湧出、景勝地、それとアクティビティということで、もちろん馬もあるし、漁協の海洋体験、そのほか
の海洋体験等と分けて、観光客がわかりやすいような組み合わせをしております。

○ 議長 島袋義範君

3番 山城善彦議員。

○ 3番 山城善彦議員

今フェリーの船内でという質疑をいたしましたけれども、当初、本部のターミナル内という話もさせてい
ただきましたけれども、ターミナル内での放映はどうでしょうか。

○ 議長 島袋義範君

商工観光課長 東江民雄君。

○ 商工観光課長 東江民雄君

本部港につきましては、本部町が管理をしておりますので、ちょっとまだ調整していないところござい
ますので、そこにつきましては、本部港を管理している本部町とも調整していきたいと考えております。

○ 議長 島袋義範君

ほかに質疑ありませんか。〔「進行」の声あり〕

これで質疑を終わります。

お諮りします。

本案については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたい
と思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって本案については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これ
に付託して審査することに決定しました。

これから予算審査特別委員会の委員長及び副委員長を互選していただきます。

休憩します。

(休憩時刻11時35分)

再開します。

(再開時刻11時35分)

これから諸般の報告をします。

予算審査特別委員会の委員長及び副委員長が次のとおり決定した旨、通知を受けましたので、報告します。
委員長に渡久地政雄議員、副委員長に知念一邦議員、以上のとおり決定されましたので報告します。

これで諸般の報告を終わります。

以上で本日の日程は、全部終了しました。

本日はこれで散会します。御苦労さんでした。

(散会時刻11時36分)